

平成30年度 森林・林業技術交流発表会プログラム



鳥海山

日 時

(1日目) 平成31年1月31日(木) 10:15~17:15

(2日目) 平成31年2月 1日(金) 8:50~15:00

会 場

秋田市にぎわい交流館AU(あう) 秋田県秋田市中通1丁目4-1

受付場所: 3階 多目的ホール前

会 場: 3階 多目的ホール

主 催 林野庁東北森林管理局

後 援 青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県

(一社) 日本森林技術協会

(一財) 日本森林林業振興会秋田支部・青森支部

東北森林管理局林政記者クラブ



林野庁東北森林管理局

平成30年度森林・林業技術交流発表会プログラム

1日目(1月31日木曜日)

※発表部門 技：森林技術、 心：森林ふれあい、 保：森林保全、 高：高等学校

発表		発表 部門	発表課題名	所属	職名及び氏名 (○印は発表者)
番号	時間				
10:15~10:35		【開会】			
10:35~10:45		【休憩】			
1	10:45~11:00	技	増川ヒバ施業実験林におけるヒバ成長経過	森林技術・支援センター	○森林技術専門官 増田 悠介
2	11:00~11:15	保	防鹿柵の工法比較と維持管理について	盛岡森林管理署	○森林官 梶本 愛 主任森林整備官 長谷川 貴章、総括森林整備官 藤田 幸人
3	11:15~11:30	技	CLTを活用した林道等の走行確保について	岩手南部森林管理署遠野支署	○業務グループ 大和田 洗希、○業務グループ 南澤 望、 地域技術官 鈴木 研介
4	11:30~11:45	技	無人航空機とGISデータを利用した森林作業道の位置情報の反映について	宮城北部森林管理署	○森林技術指導官 高鷲 淳一、首席森林官 柳沢 英治
5	11:45~12:00	技	迫川地区民有林直轄治山事業の完了について	宮城北部森林管理署	○治山技術官 佐藤 孝志、治山技術官 河合 新
12:00~13:00		【昼休み】			
6	13:00~13:15	高	遊歩道～新たな森林スポット～	岩手県立盛岡農業高等学校	○環境科学科2年 廣田 光星、○環境科学科2年 本明 陽香 環境科学科2年 遠藤 那奈、環境科学科2年 鹿崎 葵、環境科学科2年 七戸 祐香
7	13:15~13:30	高	FSC森林認証 FM認証とCOC認証取得までの道のり	青森県立五所川原農林高等学校	○森林科学科2年 佐藤 陽太、 森林科学科2年 渡部 陽羽、森林科学科2年 内藤 力斗
8	13:30~13:45	技	ヒバ天然林における間伐効果についての一考察	青森森林管理署	○森林官補 藤田 裕史
9	13:45~14:00	技	青森ヒバ資源拡大のための民有林における人工造林促進の取組	青森県東青地域県民局 地域農林水産部 林業振興課	○主幹 成田 達美
10	14:00~14:15	技	水源林造成事業におけるヒバ造林への取組	(国研) 森林研究・整備機構 森林整備センター 青森水源林整備事務所	○造林係長 佐々木 斎晴、主幹 畠山 栄二
14:15~14:20		【休憩】			
11	14:20~14:35	心	気仙沼地域における特用林産物出荷制限解除の取組	宮城県気仙沼地方振興事務所林業振興部	○技師 比嘉 真咲
12	14:35~14:50	技	採材の単純化による歩留向上に向けた取組～仕事はきれいに効率よく～	津軽森林管理署金木支署 青森森林管理署	○業務グループ 青山 岳彦、○業務グループ 村野 宏樹、 ○業務グループ 村下 拓郎
13	14:50~15:05	技	津軽林業の成長産業化に向けて～地域材安定供給と生産性向上の取組～	津軽森林管理署	○森林整備官 加藤 洋介
14	15:05~15:20	技	基盤材マットと砂流動量調査を組み合わせた海岸砂丘緑化工法～庄内海岸における試験施工結果～	国土防災技術株式会社 庄内森林管理署	○高橋 悠介 ○治山グループ 小嶋 晃穂

発 表		発表 部門	発 表 課 題 名	所 属	職 名 及 び 氏 名 (○印は発表者)
番号	時 間				
15	15:20~15:35	技	資源の循環利用は可能か!?~伐採前の林相が異なる杉人工林の蓄積を比較して~	米代西部森林管理署	○業務グループ 今 聖夜、業務グループ 齊藤 雅哉、 総務グループ 中村 千夏、森林官補 野村 祐紀
15:35~15:45 【 休 憩 】					
16	15:45~16:00	技	ドローンによる画像処理ソフトに依存しない林分の材積推定	秋田森林管理署湯沢支署	○業務グループ 岡山 純哉、業務グループ 寺田 佑輔
17	16:00~16:15	保	ニホンジカ捕獲の取組について	三陸中部森林管理署	○業務グループ 金田 直幸、 業務グループ 米澤 晃司、総務グループ 門脇 希
18	16:15~16:30	心	減らそうナラ枯れ!増やそう菌床しいたけ!!~ナラ枯れ拡大防止とナラ材利活用の取り組み~	秋田県山本地域振興局 農林部 森づくり推進課	○副主幹 中田 彩子
19	16:30~16:45	心	大館北秋田地域の林業成長産業化に向けた取組について	大館市産業部農林課 米代東部森林管理署	○主事 千葉 泰生 ○業務グループ 大野 由美子、○業務グループ 井内 寛裕
20	16:45~17:00	保	蔵王オオシラビソ被害林の再生に向けた播種試験の取り組みについて	山形森林管理署 山形県森林研究研修センター	○業務グループ 松岡 勇介 研究員 千葉 翔
21	17:00~17:15	技	素材検知業務におけるICTの活用~モバイルアプリケーションを用いて~	置賜森林管理署	○業務グループ 森谷 周平

18:00~20:00 【 意 見 交 換 会 】

2日目(2月1日金曜日)

発 表		発表 部門	発 表 課 題 名	所 属	職 名 及 び 氏 名 (○印は発表者)
番号	時 間				
22	8:50~9:05	保	宮城県南三陸地域におけるイヌワシの生息環境の再生について	東北森林管理局計画課	○企画係 根木 浩輔
23	9:05~9:20	技	多雪地の落葉樹林における冬季のリターフォール観測~年間の落下量に対する割合とその年変動~	秋田県立大学 (国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所東北支所	○太田 和秀、板橋 朋洋、星崎 和彦 野口 麻穂子
24	9:20~9:35	技	無人航空機による空撮範囲の推定とその運用について	由利森林管理署 (一財)日本森林林業振興会秋田支部	○地域技術官 蓮尾 直志 業務部 部長代理 後藤 良寛
25	9:35~9:50	心	手探り!!かみこあに木育	米代東部森林管理署上小阿仁支署	○森林整備官 平川 彩夏
26	9:50~10:05	心	ボランティアチームやまぼんず~子どもを対象とした森林教室の実施~	三陸北部森林管理署久慈支署 (ボランティアチームやまぼんず)	○業務グループ 中村 拓哉、総務グループ 久保 翔太郎
27	10:05~10:20	心	国産漆増産に向けた取組~ウルシ造林適地の調査・検討~	岩手北部森林管理署	○業務グループ 齊藤 幹保、地域技術官 神 龍佑

10:20~10:30 【 休 憩 】

発 表		発表 部門	発 表 課 題 名	所 属	職 名 及 び 氏 名 (○印は発表者)
番号	時 間				
28	10:30~10:45	心	魅力あるレクリエーションの森を目指して	岩手北部森林管理署 八幡平市商工観光課	○事務管理官 葛西 陽介、総務グループ 谷地真梨佳 ○課長補佐兼商工労政係長 多田 和雄
29	10:45~11:00	技	繊維ロープの結び目を使用した木寄せ作業の実証実験	岩手大学農学部附属寒冷フィールドサイエンス教育研究センター	○技術専門職員 濱道 寿幸
30	11:00~11:15	技	東日本大震災津波からの海岸防災林等の復旧について	岩手県沿岸広域振興局 農林部 農林調整課森林保全チーム	○主査 高橋 修
31	11:15~11:30	技	仙台湾海岸防災林復旧事業におけるコンテナ苗植栽時の施肥の効果について(続報)	仙台森林管理署	○治山グループ 村田 大輔、総括治山技術官 佐藤 博人
32	11:30~11:45	心	山形県最上地域における特用林産振興の取組み	山形県最上総合支庁 産業経済部 森林整備課	○専門林業普及指導員 井上 浩
33	11:45~12:00	技	林地の生産力に応じた効率的な木材生産のためのゾーニングに関する考察ースギ造林地における指標植物を活かした森林施業の検討ー	山形県立農林大学校	○林業経営学科2学年 藤倉 剛樹

12:00~13:00 【 昼 休 み 】

■ 特別講演

時 間	特別講演	講 演 者	
		所 属	職 名 及 び 氏 名
13:00~13:45	秋田における市街地木質化について	秋田公立美術大学美術学部美術学科	教授 小杉 栄次郎
13:45~14:15	林木育種センターにおけるスギ1年生苗育成の試み	(国研) 森林研究・整備機構 森林総合研究所 林木育種センター 育種部 育種第二課育種研究室	主任研究員 大平 峰子
14:15~14:30	当年生コンテナ苗の可能性について	白石蔵王森林組合	代表理事組合長 太田 清蔵

● 講 評 14:30~14:50

● 審査結果 14:50~14:55

● 閉 会 15:00